

宮城県感染症発生動向調査情報

令和06年10月03日発行

2024.9.23 ~ 2024.9.29 - 第39週 -

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病		保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)	
		仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計
インフルエンザ/COVID-19定点	インフルエンザ	4 0.57	5 0.31	3 0.30	4 0.40	1 0.25	20 0.45	37 0.41	23,959
	新型コロナウイルス感染症	75 10.71	111 6.94	81 8.10	72 7.20	26 6.50	179 4.07	544 5.98	31,974
小児科定点	RSウイルス感染症	5 1.25	13 1.30	4 0.67			12 0.44	34 0.62	2,215
	咽頭結膜熱	9 2.25	2 0.20	2 0.33	1 0.17		12 0.44	26 0.47	2,136
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17 4.25	12 1.20	13 2.17	5 0.83	5 2.50	28 1.04	80 1.45	6,882
	感染性胃腸炎	5 1.25	16 1.60	3 0.50	6 1.00		47 1.74	77 1.40	8,006
	水痘				2 0.33		3 0.11	5 0.09	316
	手足口病	107 26.75	157 15.70	89 14.83	82 13.67	34 17.00	592 21.93	1061 19.29	8,645
	伝染性紅斑		1 0.10			1 0.50	1 0.04	3 0.05	34
	突発性発しん		2 0.20	2 0.33	1 0.17		4 0.15	9 0.16	596
	ヘルパンギーナ	4 1.00	3 0.30	3 0.50	8 1.33	1 0.50	11 0.41	30 0.55	1,048
	流行性耳下腺炎			2 0.33				2 0.04	97
	眼科定点	急性出血性結膜炎						0 0.00	1
流行性角結膜炎						2 0.33	2 0.17	165	
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)						0 0.00	3	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)						0 0.00	1	
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)						0 0.00	3	
	マイコプラズマ肺炎		1 1.00		2 2.00	1 1.00	8 1.60	12 1.20	69
	無菌性髄膜炎			1 1.00				1 0.10	8
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	25	8	2	1		46		
	川崎病						1		
	不明発疹症						2		

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 2例
 ※ 今週の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告)37例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(確定例)

塩釜管内 男性1名
 仙台管内 男性2名、女性3名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

塩釜管内 女性1名(O157)

5類感染症: ウイルス性肝炎

仙台管内 男性1名(B型)
 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
 大崎管内 女性1名
 仙台管内 女性1名
 梅毒
 仙台管内 男性1名(第37週)、男性1名(第38週)

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第36週採取分 (9.2~9.8)	第37週採取分 (9.9~9.15)	第38週採取分 (9.16~9.22)
RSウイルス	1件	3件	1件
ヒトメタニューモウイルス	1件	0件	0件
ライノウイルス	0件	0件	1件

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

仙南管内 第38週採取分 BA.2.86系統 1件
 塩釜管内 第37週採取分 BA.2.86系統 1件
 大崎管内 第37週採取分 BA.2.86.1とFL.15.1.1の組み換え体 1件
 大崎管内 第37~38週採取分 BA.2.86系統 8件
 石巻管内 第36~38週採取分 BA.2.86系統 31件

前週までの結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

【手足口病】

すべての管内で警戒レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第37週採取分 ノロウイルスGⅡ群 2件

4. 今週のコメント

【手足口病】

お盆の時期の第33週に患者報告数が減少しましたが、その後、6週連続で患者報告数が増加しており、お盆前の水準まで戻っています。患者の6割以上は1歳から4歳で占められ、患者のほとんどは9歳以下です。原因ウイルスが咳のしぶきや患者の手や触れたものを介して感染します。しっかり手洗いを、タオルの共用を避ける、よく手が触れる場所やおもちゃなどを消毒する、咳エチケットなど感染対策に努めてください。

【マイコプラズマ肺炎】

県内の基幹定点の報告数は12名、小児科定点の報告数は82名で、7月以降、徐々に増加しています。この疾病の症状は、発熱、全身倦怠感、頭痛、咳などで、咳は長く続くことがあります。感染経路は主に飛沫感染と接触感染です。手洗いや咳エチケットなど、基本的な感染対策に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

